

平成18年度 川崎市特別養護老人ホーム夢見ヶ崎の管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人 和楽会 (川崎市高津区千年141-2)
(2) 指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日
(3) 業務の範囲	ア 特別養護老人ホーム事業 定員:64人 イ 短期入所生活事業 定員:16人 ウ 通所介護事業 定員:40人/日 エ 居宅介護支援事業 オ 老人介護支援センター(地域包括支援センターの業務の一部として実施)

2 管理運営(事業執行)に対する評価

評価項目	18年度管理運営の状況	評価及び指導
(1) 管理業務の実施状況		
① 施設・設備の維持・管理に関する業務	<p>建物及び附帯設備の維持管理は、トータルビルメンテナンスとして外部委託をしている。エレベーターや給湯設備等において不具合が頻発し、設備の交換や清掃、点検の強化により改善を行った。電気・ガス・水道等の光熱水費は、経費に占める比率も大きいことから、節水・節電・室温調整等により経費の節減を図っている。</p> <p>【主な委託業務の内容】 給水・排水設備の点検清掃、受水槽清掃、空調設備点検、害虫駆除、消防設備・機器点検、エレベーター保守点検業務</p>	<p>外部委託等により、施設・設備の維持管理に適正に努めていると認められるが、施設も7年を経過したことから、今後、設備面等における不具合が発生していくと考えられる。そのため、効率的かつ効果的な施設・設備の管理を行なうことにより、不具合の発生を最小限に抑え、また実際に不具合が発生した場合には、早急な対応を望む。</p>
② 介護サービス提供への取組み	<p>ターミナルケアの検討を進め、職員研修及び家族会での説明・同意を得て、看取りのための体制を整えた。</p> <p>食事の提供については、個別のアセスメントによる栄養状態の把握や栄養プランの明確化を行なっている。また、施設ケアにおける「食べることを重視し、楽しみのある食事として、利用者の生活意欲の目標に繋がることを重視している。</p>	<p>全体的に、良好な介護サービスの提供を行っている評価できる。高齢者施設では、利用者の尊厳を尊重し、質の高い個別的なケアを実践することが求められていることから、今後もより一層のサービス向上に向けた取組みを行うことを望む。</p>
③ 利用者の安全管理	<p>感染症マニュアルや事故対応マニュアルを作成し、発生時の連絡体制や対応手順を明確にしている。事故発生時のメカニズムについて、「小さなミスを隠そうという組織体制が大きな事故に繋がる」という認識から、小さな事故も”インシデント”として組織内周知とその検証を義務づけている。また、災害発生時の連絡・対応体制を整備し、年3回の定期的な防災訓練を実施している。地元町会とも防災協定を締結し、災害時に備えている。</p>	<p>利用者の安全のため、今後も事故の発生防止に努め、また、実際に事故が発生した場合には大きな被害とならないよう、適切に指導していく。</p>
④ 職員教育、研修の状況	<p>人材育成に重きを置き、OJTの実践や、対人援助におけるサービスマナーと危機管理意識を重視し、年間を通して、職員勉強会の開催及び外部の研修会への参加を行い、職員の資質向上に努めた。</p> <p>【主な内部研修の内容】 「利用者の症状、観察ポイントについて」 「情報公表、倫理、虐待防止について」 「危険要因、事故が起こりやすい場所等」 「感染症対策と誤嚥時の対応」 「看取りについて」</p> <p>【主な外部研修の内容】 「神奈川県社協老人福祉施設協議会研修会」 「中堅職員研修」 「栄養士研究部会」 「認知症介護実践研修」 「災害時看護研修」</p>	<p>数多くの内部研修と外部研修の実績から、職員の質の向上のための取組みを適正に行っていることが窺える。利用者の処遇向上のためには職員の質の向上が不可欠であることから、今後においても、職員の教育に力を入れるよう指導していく。</p>

評価項目	18年度管理運営の状況	評価及び指導																																																																																																
<p>(2) 事業実績</p> <p>① 利用状況について</p>	<p>ア 特別養護老人ホーム 入所定員:64人 (月末現在)</p> <table border="1" data-bbox="539 226 991 349"> <tr><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td></tr> <tr><td>66人</td><td>65人</td><td>65人</td><td>67人</td><td>67人</td><td>66人</td></tr> <tr><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td></tr> <tr><td>67人</td><td>67人</td><td>67人</td><td>65人</td><td>66人</td><td>64人</td></tr> </table> <p>※ 常時施設が満床であるのに加えて入退院者が多いこと等から、「老企第40号」に基づくやむを得ない措置等による定員超過のため、定員数を超えての入所となることがある。</p> <p>イ 短期入所事業 入所定員:16人 (月あたりの延べ利用者数)</p> <table border="1" data-bbox="539 584 991 707"> <tr><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td></tr> <tr><td>280人</td><td>264人</td><td>299人</td><td>297人</td><td>336人</td><td>281人</td></tr> <tr><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td></tr> <tr><td>284人</td><td>297人</td><td>250人</td><td>255人</td><td>250人</td><td>254人</td></tr> </table> <p>ウ 通所介護事業 通所定員:40人 (月あたりの延べ利用者数)</p> <table border="1" data-bbox="539 797 991 920"> <tr><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td></tr> <tr><td>451人</td><td>508人</td><td>507人</td><td>465人</td><td>481人</td><td>457人</td></tr> <tr><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td></tr> <tr><td>465人</td><td>466人</td><td>403人</td><td>412人</td><td>423人</td><td>461人</td></tr> </table> <p>エ 居宅介護支援事業 (給付管理者数)</p> <table border="1" data-bbox="539 1010 991 1133"> <tr><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td></tr> <tr><td>79人</td><td>72人</td><td>72人</td><td>68人</td><td>63人</td><td>64人</td></tr> <tr><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td></tr> <tr><td>67人</td><td>63人</td><td>61人</td><td>58人</td><td>39人</td><td>34人</td></tr> </table> <p>オ 老人介護支援センター(地域包括支援センター) 老人介護支援センターは、地域の老人の福祉に関する相談援助や市町村等との連絡調整、その他必要な援助を行うもので、従前は在宅介護支援センターとして活動していた。地域の相談支援窓口となることから指定管理者の業務の範囲としているものだが、平成18年4月からは、制度改正により新たに創設された地域包括支援センターの業務の一部として、別途委託事業により実施している。</p>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	66人	65人	65人	67人	67人	66人	10月	11月	12月	1月	2月	3月	67人	67人	67人	65人	66人	64人	4月	5月	6月	7月	8月	9月	280人	264人	299人	297人	336人	281人	10月	11月	12月	1月	2月	3月	284人	297人	250人	255人	250人	254人	4月	5月	6月	7月	8月	9月	451人	508人	507人	465人	481人	457人	10月	11月	12月	1月	2月	3月	465人	466人	403人	412人	423人	461人	4月	5月	6月	7月	8月	9月	79人	72人	72人	68人	63人	64人	10月	11月	12月	1月	2月	3月	67人	63人	61人	58人	39人	34人	<p>特別養護老人ホームの稼働率は高いが、短期入所事業及び通所介護事業については、若干低い稼働率となっていることから、今後については、稼働率向上のための取組みを望む。</p> <p>老人介護支援センターは、別途委託をしている地域包括支援センターの業務の一部として実施されているものであるが、地域住民の直接的な相談支援窓口となることから、更なる充実を期待したい。</p>
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																																													
66人	65人	65人	67人	67人	66人																																																																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																													
67人	67人	67人	65人	66人	64人																																																																																													
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																																													
280人	264人	299人	297人	336人	281人																																																																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																													
284人	297人	250人	255人	250人	254人																																																																																													
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																																													
451人	508人	507人	465人	481人	457人																																																																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																													
465人	466人	403人	412人	423人	461人																																																																																													
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																																													
79人	72人	72人	68人	63人	64人																																																																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																													
67人	63人	61人	58人	39人	34人																																																																																													
<p>② 行事の実施状況</p>	<p>季節の行事に加え、居酒屋や喫茶等、利用者が楽しめるように工夫して行事を行っている。 【主な行事やクラブ活動】 「ホリデーカフェ」、「居酒屋」、「バスハイク」、「誕生会」、「音楽療法」、「囲碁将棋オセロ大会」、「お花見」、「七夕祭り」、「新年会」、「ひな祭り」等</p>	<p>利用者の満足度を向上させるため、様々な取組みを行っていると評価できる。今後においても、常に新しい行事を取り入れるなど、積極的なサービスの提供に努めるよう、指導していく。</p>																																																																																																

評価項目	18年度管理運営の状況	評価及び指導																								
(3) 収支状況																										
① 収支状況について	<p>ア 収入の状況 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特別養護老人ホーム</th> <th>通所介護事業</th> <th>居宅介護支援事業</th> <th>施設合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>306,056,062</td> <td>58,351,220</td> <td>8,609,428</td> <td>373,016,710</td> </tr> </tbody> </table> <p>指定管理委託料はなく、介護報酬と利用者負担金を指定管理者の利用料金収入として収受して運営している。なお、法人が「指定介護老人福祉施設等会計処理等取扱指導指針」に基づき会計処理をしていることから、特別養護老人ホームと短期入所事業は同一の会計区分となっている。</p> <p>地域包括支援センターについては、指定管理者に対する委託事業ではないことから、ここでは計上していない。</p> <p>イ 支出の状況 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特別養護老人ホーム</th> <th>通所介護事業</th> <th>居宅介護支援事業</th> <th>施設合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>318,695,295</td> <td>56,360,106</td> <td>10,155,385</td> <td>385,210,786</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業運営に必要な人件費・事務費・事業費として支出されたものである。</p> <p>ウ 決算(収支差引)の状況 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特別養護老人ホーム</th> <th>通所介護事業</th> <th>居宅介護支援事業</th> <th>施設合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-12,639,233</td> <td>1,991,114</td> <td>-1,545,957</td> <td>-12,194,076</td> </tr> </tbody> </table> <p>通所介護事業以外については、収入額を支出額が上回る結果となった。</p>	特別養護老人ホーム	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計	306,056,062	58,351,220	8,609,428	373,016,710	特別養護老人ホーム	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計	318,695,295	56,360,106	10,155,385	385,210,786	特別養護老人ホーム	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計	-12,639,233	1,991,114	-1,545,957	-12,194,076	<p>平成18年4月より介護報酬額の引き下げがなされ、特別養護老人ホーム、短期入所事業、居宅介護支援事業において支出超過が生じる結果となった。安定した事業運営が図れるように指導していく。</p>
特別養護老人ホーム	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計																							
306,056,062	58,351,220	8,609,428	373,016,710																							
特別養護老人ホーム	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計																							
318,695,295	56,360,106	10,155,385	385,210,786																							
特別養護老人ホーム	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計																							
-12,639,233	1,991,114	-1,545,957	-12,194,076																							
(4) その他																										
① 利用者からの意見・要望・苦情等への対応	<p>苦情解決のための要綱を設け、苦情に適切に対応するための体制を明確化するとともに、これにより利用者の福祉サービスに対する満足度を向上させるように努めている。</p> <p>(例)利用者の体調に関する家族への説明不足 ⇒施設長が直接家族に謝罪し、家族への説明を適切に行うよう職員に指導した。</p>	<p>あらゆる苦情に適切に対応するため、苦情解決にかかる要綱を策定していることは評価できる。今後もサービスの質の向上に向け、適正な対応を望む。</p>																								
② 個人情報の保護	<p>個人情報保護に関する基本方針を定め、個人情報の収集、利用、提供にあたっては、文書により本人の同意を得ており、また情報の漏洩等がないよう安全対策にも努めている。さらに、個人情報の開示についても、適正な取扱いがなされるよう取り決めをしている。</p>	<p>個人情報の取扱いは、施設全体で共通認識を図ることが重要であり、基本方針の策定や適正な管理を行う上での取り決め、同意書の徴収等、個人情報の保護に向けた取組みは大いに評価できる。</p>																								

### 3 管理運営(事業執行)に対する全体的な評価

施設点検や改修等により、施設の維持・管理を適正に行っていると認められる。本体である特別養護老人ホームの利用状況も良く、利用者本位の介護サービスの提供、サービスの質の向上を図るための職員教育の実施がなされているなど、全体的に、良好な管理運営がなされていると評価する。

### 4 来年度の管理運営(事業執行)に対する指導事項等

一定の水準に達した施設運営がなされており、今後もその水準を維持できるよう指導していくが、公設施設においては、他の民間施設の模範となることが求められていることから、一段高い水準のサービス提供が可能となるよう、より一層の努力を期待したい。また、施設も8年目となるので、設備関係等の不具合に迅速に対応できるよう、適正な施設の維持・管理に努めるよう指導していく。